

*1 マイクロスーパーとは…買い物弱者問題解決のため、商店がない地域の施設の一角などで食料品や日用品を販売する極小規模なスーパーのことです。

ここが聞きたい ずばり村政を問う！

橋本 功議員



担う幹部職員の育成がなされているのか危惧している。

Q 職員の人材育成は

A 人材育成基本方針に基づき実施

橋本議員
村政運営の基本は住民との対話であると示されているが、村政を

人材を育成する役割は、10年先を見据え人事異動で多くの業務を経験させ、幅広い業務知識や物事の本質を突き詰める力を身に付けさせなくてはならない。職員の能力開発に取り組み人材育成基本方針について具体的方策は、人事評価制度の目的は地方公務員の士気高揚、公務能率の向上を図るものとされている。人材育成は職員の意欲を引き出す人事制度と、能力を高める研修制度がある。

どのように行われているのか。
村長
職員の人材育成には人材育成基本方針に基づき実施している。職員研修については各課の関係業務に必要な専門的知識の習得研修を行っている。今後も、士気高揚と行政サービスの向上に必要な研修や自己啓発に取り組み職員を支援し、公務能率の向上を図って行きたい。

橋本議員
国保の財政運営が4月以降、市町村から都道府県に移る。国保の広域化で村の業務はどのように変わるのか。

Q 国保の広域化で村の業務は

A 村の窓口業務はそのまま残る

健康推進課長

国保の広域化業務は県が財政運営の責任を担うことで強化される。市町村が窓口業務を行っている資格管理、保険給付、保険税の賦課徴収はそのまま残る。また現在行っている特定健康診査、特定保健指導は国保業務として残る。

県への納付金は結果に応じて交付金が算定されるため、医療費適正化の取り組みに今後力を注いで行きたい。標準保険料率を使って賦課するかについて平成30年度は引き上げない。納付金を全額保険料で徴収できない場合は基金の取り崩しと一般会計からの法定外繰り入れで対応する。

国保の広域化、ここがポイントです！

県が財政運営の責任を担い、国保財政の安定化を目指します！

各種手続き等の窓口は、これまで同様お住まいの市町村です！

一般質問は、会議録に基づき、質問者本人が作成し、議会広報特別委員会が編集し、掲載しています。詳細は、会議録の閲覧ができます。